

# 研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

## Down症候群小児患者における上気道流体解析

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2025年12月までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビームCT撮影による検査を受けたDown症候群の患者さん。

本研究対象となるDown症候群患者さんと年齢・性別が合致し、先天性疾患を有していないなく、2025年12月までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビームCT撮影による検査を受けた患者さん。

### 2. 研究目的・方法

Down症候群の患者さんは先天性疾患を有していない患者さんより気道が狭いことが報告されています。しかし、その形態や気道における空気の流れについて調べた研究はほとんどありません。そこで我々は2025年12月までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビームCT撮影による検査を受けたDown症候群の患者さんの診療データ（特にコーンビームCT画像）を用いて、気道の形態や空気の流れに特徴があるのか評価することを目的とした研究計画を立案しました。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2030年3月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

2025年12月までに昭和医科大学歯科病院矯正歯科を受診しコーンビームCT撮影による検査を受けたDown症候群患者さんおよび、Down症候群患者さんと年齢・性別の合致する先天性疾患を有していない患者さんの診療録から以下の情報を用います。

- ・患者背景（年齢、性別、身長、体重、BMI、診断病名、既往歴、現病歴）
- ・矯正歯科治療に必要とする資料（口腔内写真、顔面写真、X線写真、コーンビームCTデータ）
- ・コーンビームCTデータより、評価項目測定（気道容積、気道最小断面積、気道径、気道幅、圧力、速

度、抵抗値、3D セファロ分析値)

## 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

## 6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学歯科病院 氏名 濱田 富次朗  
研究分担者 研究機関名 昭和医科大学歯科病院 氏名 瀧澤 秀臣

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

所属 : 昭和医科大学歯学部歯科矯正学講座 (昭和医科大学歯科病院矯正歯科)

氏名 : 濱田 富次郎

住所 : 東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号 : 03-3787-1151(内線 259)